## NEWS RELEASE



各 位

平成 23 年 10 月 3 日

会社名 株式会社 新生銀行 代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹

(コード番号: 8303 東証第一部)

## 平成 24 年 3 月期中間期業績予想の上方修正に関するお知らせ

当行は、平成23年5月12日の決算発表時に公表いたしました平成24年3月期中間期の連結・単体業績予想を下記の通り修正いたします。

- 連結中間純利益予想は 100 億円から 185 億円に上方修正
- 連結キャッシュベース中間純利益<sup>1</sup>予想は235億円
- 単体中間純利益予想は 25 億円

連結中間純利益については、欧州の債務危機や国内外の不安定な経済動向を反映した金融市場の低迷により、今第 2 四半期には下記の通り保有有価証券の減損などによる影響を受けたものの、業務は全般的に堅調に推移したことから、当初予想の連結中間純利益 100 億円を上方修正し、185 億円といたします。また、キャッシュベースの連結中間純利益・予想は 235 億円といたします。単体中間純利益予想は、25 億円といたします。

平成23年11月10日に予定している平成24年3月期中間期決算発表時には、業績の更なる詳細についてご報告いたします。

・純利益(または純損失)からのれんにかかる償却額および企業結合に伴う無形固定資産償却とそれに伴う繰延税金負債取崩を除いたもの

## 1. 当中間期の業績予想数値の修正(平成23年4月1日~平成23年9月30日)

(単位:億円)

【連結】	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表見通し (平成23年5月12日公表)(A)	2,000	80	100	3円76銭
今回見通し (B)	2,200	215	185	6円97銭
増減額 (B-A)	200	135	85	3円21銭
増減率(%)	10.0%	168.8%	85.0%	85.0%
(ご参考)前中間期実績 (平成23年3月期中間期)	2,547	182	168	8円59銭

(単位:億円)

【単体】	実質業務純益	中間純利益
前回発表見通し(平成23年5月12日公表)(A)		
今回見通し (B)	80	25
増減額(B−A)		
増減額 (B-A) 増減率 (%)		

<sup>(</sup>注記)本業績予想の修正は、発表時点において入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績については、さまざまな要因により異なる可能性があります。

## 2. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期における有価証券評価損

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が下落し、回復可能性が低いと判断されたものについて、減損処理に よる有価証券評価損を計上する必要が生じましたので、お知らせいたします。

(単位:億円)

	( <del>+</del>  ± ·  \omega   1/
平成 24 年 3 月期第 2 四半期会計期間(平成 23 年 7 月 1 日~平成 23 年 9 月 30	
日)の有価証券評価損の総額(=A-B)	66
(A)平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 23 年 4 月 1 日~平成 23	
年 9 月 30 日)の有価証券評価損の総額	81
(B)直前四半期(平成 24 年 3 月期第 1 四半期)累計期間(平成 23 年 4 月 1	
日~平成 23 年 6 月 30 日)の有価証券評価損の総額	15

- ※ 平成23年9月30日末時点で市場価格などにより時価が判明しているものを集計したものであります。
- ※ 有価証券の減損については、期末、中間期末は切り放し法、第1、第3四半期末は洗替え方式を採用しております。
- ※ 当行の決算期末は3月31日です。

お問い合わせ先 新生銀行 IR・広報部 大高、藤木、江口 Tel.03-6880-8303